

2021年度重点目標

1. 新型コロナウイルス感染症対策の推進

昨年来続けてきた新型コロナウイルス対策の継続に加え、積極的なワクチン接種を行い、一刻も早い収束に寄与する。

2. 亀田クリニックの業務改善

亀田クリニックでは、亀田京橋クリニックで先行してきた処置オーダーシステムの改善やその他の業務改善が遅れている。また、薬の待ち時間が極端に延長するなどの問題が発生している。今年度は、これらの課題に対し法人全体の力を注ぎ改善する。

3. 高度臨床専門職センターの充実と活用の推進

昨年発足した同センターには、周麻酔期看護師や特定行為研修を受けた看護師、専門性の高い理学療法士などが所属し、重要な役割を担っている。今後、医師のタスクシフティングの中核をなす組織としてさらに発展させ、医療の質・量の向上を目指す。

4. 亀田総合病院 D 棟から G 棟へのスムーズな移転

今年度に完成する G 棟へ D 棟を中心とする既存棟の一部機能（透析センター、リハビリテーション室、不妊生殖センター、オフィス）の移転をスムーズに進める。その後、E 棟、B 棟の改築を行い、耐震性に問題があるといわれる D 棟の取り壊しを進める。

5. 手術室の増設

B棟完成時には手術部の一部であったB棟脳神経外科病棟の移転跡地に5室の手術室を設置する。新型コロナウイルス感染症や結核などの感染症患者さまの手術もスムーズに行えるよう、国際基準に合致する感染症対策の施された手術室、動線も確保する。

6. 亀田総合病院におけるリーダーシップの確立

6月から新看護部長を迎え、院長・副院長をはじめとする医師と看護部の連携強化、その他すべての職種との連携を強化し、全職員一丸となって医療の質の向上、経営の改善を目指す。経営指標は、中期経営計画を参考に
する。

7. 木更津進出計画（木更津プロジェクト）の具体化への検討

木更津地区への進出を具体化するための検討を開始する。